

スポーツ団体ガバナンスコード＜一般スポーツ団体向け＞に係る セルフチェックシート

団 体 名	中之島地区スポーツ協会
-------	-------------

※「対応状況」欄の自己評価

A：対応している

B：一部対応している

C：対応できていない

項 目	対応状況
原則1 法令等に基づき、適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
(2) 法人格を有していない団体は、団体の実態を備え、団体の規約等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
団体の設立目的、活動理念を明確にした規約を作成し、目的・理念に賛同し、入会している団体により多数決の原理で運営している。団体の運営状況については毎年、長岡市スポーツ協会に報告している。各団体の財産管理は個人の私的な口座ではなく、団体専用の口座で管理している。	
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
各事業の実施に当たっては長岡市スポーツ協会加盟団体規程、中之島地区スポーツ協会会則を順守している。大会参加者の個人情報大会のみの使用目的として取扱いに注意している。	

項 目	対応状況
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
中之島地区スポーツ協会会則により、理事及び代議員は加盟団体より選出し、正副会長は理事会で選出、代議員会で承認し、理事長・監事は理事会で選任している。	
原則2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し、公表すべきである。	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し、公表しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
会則の中で組織の活動目的を明確にし、毎年事業計画を策定し、三役会議で承認を受けて理事会、総会で承認手続きを行っている。	
原則3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。	
(1) 役職員等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、 又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
市スポーツ協会の各種会議に団体が出席して得た内容を地区のスポーツ協会理事会や総会で周知してもらい、コンプライアンス意識を高めたい。	
(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、 又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
「NAGAOKA SPORTS Compass」の冊子を各団体会員から熟読してもらうように周知する。 コンプライアンスに関する研修等の案内があれば、地区のスポーツ協会理事会や総会で各団体会員宛に周知する。	
原則4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。	
(1) 財務、経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
中之島地区スポーツ協会、事業計画、収支予算書、事業報告書、収支決算書及び監査報告書を市スポーツ協会へ提出している。	

項 目	対応状況
(2) 公的補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
長岡市からの補助金は市の交付規則を遵守し、団体名の通帳を金銭出納帳で管理している。	
(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
団体名の通帳と金銭出納帳を毎月、事務局のある課内課長、係長から確認してもらい、毎月の確認日を市コンプライアンス課へ報告している。	
原則5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
事業計画、収支予算書、事業報告書、収支決算書及び監査報告書を市スポーツ協会へ提出しており、地区理事会・総会で承認している。	
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
組織運営状況は理事会・総会で承認している。	
原則6 高いレベルのガバナンスの確保が求められていると自ら判断する場合、ガバナンスコードの個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。	
(1) 自ら適用することが必要と考えるガバナンスコードの規定があるか。	C
原則●について	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
会員以外の外部理事の割合が少ないため、今後外部の意見を取り入れて評価・協議できる体制を検討できるとよい。	

項 目		対応状況
原則●について		
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)		
原則●について		
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)		